

いちめんのなのはな

令和2年10月8日(木)
こうちよう すす き まこと
校長 鈴木 誠



バレーボール部 スペースを見出し

4年生本入部 - 10月6日(火) -

4年生が部活動に本入部しました。市の小学校体育大会と合同音楽祭が延期になり、4年生への指導が不十分になることが懸念され、開始の延期を検討しました。しかし、顧問や学年の先生方への、楽しみにしている4年生の気持ちを大切にしたいとの思いと工夫により、予定通りに開始することができました。



ソフトボール部 5・6年生から離れ



水泳部 5年生と一緒に



合唱部 5・6年生と別の教室で

稲刈り体験 - 10月6日(火) -

- ・2年生 生活科「町たんけん」
- ・5年生 社会科「わたしたちの生活と食糧生産」

天候に恵まれたこの日、2年生と5年生が、6月4日に田植え体験をした水田に出かけ、稲刈り体験をしました。

2年生は「田植えをして稲にちゃんとなってよかったです」「植えたときよりぐんぐん伸びていました」「稲を切ったらサクッという音がしました」「稲は私たちが食べていたご飯だということがわかりました」「たくさん稲を刈り、だんだんなくなり、疲れて、とうとうなくなりました」「コツは、鎌を動かしながら稲も動かすことです」等と綴りました。

そして5年生は「6月に植えた苗がどれだけ成長しているかが気になっていました。田んぼに着くと、きつね色のきれいな稲でいっぱいでした」「稲刈りはすごく楽しくて力のいる仕事ということが分かりました」「驚いたことは、わずか4か月でお米ができることでした」「昔の人は稲刈りが大変だったんだなあと思いました」「まず、鎌(かま)を持っていない方の手で稲をしっかり持ち、鎌でスナップを利かせて稲を刈りました。そうしたらおもしろいように稲は刈れました。こんな苦労があって僕たちはやっとお米が食べられることを知りました。これからはお米を作っている人に感謝してお米を食いたいです」等と記しました。

田を貸してくださるだけでなく、水の管理やあぜ草刈などの田と稲の世話をしてくださった二村様とその御家族の皆様にご心より感謝いたします。また、待機場所としての駐車場やトイレをいつもお貸しくださる東海ハマテック様にも心より感謝します。



「根元をもってね」



あいさつ運動

- 「葵ライオンズクラブ」の皆様 10月6日(火) -

葵ライオンズクラブの皆様が、早朝より「あいさつ運動」で御来校くださいました。この日の天候のようなさわやかな挨拶が交わされました。また、会長さんが校内放送で「挨拶は自分を見てもらうこと、相手を見ることです。目を見て挨拶をすることで、相手への思いやりが芽生えます」とお話ししてくださいました。子供たち挨拶がいつそう心の通うものになることを願い、指導を続けていきます。

P T A親子教養講座・学校保健委員会

「運動器の仕組みと使い方」 - 9月28日(月) -

講師にボストンスポーツ接骨院の西村武蔵先生をお招きして、P T A親子教養講座・学校保健委員会を実施しました。

はじめに、保健委員会が、姿勢を振り返るアンケート

(4, 5, 6年生対象) の集計結果から

「学年が上がるにつれて姿勢を注意されることが多くなる」

「57%の人が、自分の姿勢について直したいところがある

(背もたれにもたれてしまう、机にひじをつけてしまう、足

の裏を床に付けて座れない等)」などの内容を発表しました。最後に「中部の皆さんが、正しい

姿勢を身に付けて、毎日元気に過ごせるといいと思います」とのメッセージも発信されました。

休み時間を使って練習してきた成果を発揮し、分かりやすく伝えることができました。

続いて、P T Aの広報部の皆さんの進行で、講演(運動の実践を含む)が行われました。

御講演では、運動器(身体機能に関わる器官の総称)について以下のことをお話いただき、正しい身体の使い方について体験を通して学びました。

- ・成長のピーク(男性18歳、女性16歳)までに体の構造自体が大きくなり細胞の数が増える。
- ・ピークまでに、正しい情報を身体に入力することで、よりよい成長が期待できる。
- ・正しい関節の動きや筋肉の使い方、けがが予防でき、治療効果も期待できる
- ・運動が苦手な人も、正しい方法を実践することで、運動の能力(運動脳)が向上する。

保健委員の発表や講演の内容が確実に伝わり、会の最後に設けられた質問タイムでは講師の先生に教えてほしいことが多く出て、有意義な会になったことが感じられました。

飛行機バランス! 真剣さと笑顔があふれる



右を見て、左を見て、もう一度右を

交通安全教室

- 1年生 特別活動 9月29日(火) -

市役所の安全安心課にお願いして、1年生が交通安全教室を実施しました。

運動場に描かれた横断歩道や歩道、そして、設置された信号機が生み出す交差点や道路で、子供たちは指導員さんたちの話に耳を傾け、安全な横断歩道の渡り方や歩道の歩き方を体験的に学びました。

家庭では御家族の皆さん、登下校では上の学年の子供たちに見守られることの多い1年生の子供たちですが、「自

分で自分を守る」意識をもってほしいと日頃から思っています。こうした機会の積み重ねによって、自分を自分で守る意識が高まっていくことを願っています。

みんなのむつみ展~10/18(日)

悠紀の里・地域交流センター六ツ美分館

6年生の書写作品が、悠紀の里・地域交流センターで開催されている「みんなのむつみ展」で展示されています。ぜひ、御覧ください。

なお、最終日(10/18)には、イベント

「ゆきファミリーパーク」が開催され、たくさんの人出が予想されます。この日については、他の日以上に新型コロナウイルス感染予防に御配慮いただけると幸いです。

